

東北インターンシップ推進コミュニティとの連携について

（一社）東北経済連合会は、東北広域でのインターンシップの取り組みの活性化を目指して、東北インターンシップ推進コミュニティ（事務局・幹事校：岩手県立大学）と連携することといたしました。

東北地域は、若者を中心とした人口の域外流出等を背景に、全国で最も早く人口減少・少子高齢化が進行する地域となっており、若者の還流・定着が地域の大きな課題となっています。若者の域外流出に歯止めをかけるためには、魅力ある仕事、雇用の機会を増やすとともに、域内企業についてもっとよく知っていただく機会をつくる必要があります。

こうした問題意識のもと、当会が昨年 1 月に策定した東経連新ビジョン 2030「わきたつ東北」においても、重点施策の一つとして「東北域内における学業支援・就職支援の実施」を盛り込んでおります。

このたび当会が連携する東北インターンシップ推進コミュニティは、連携する大学の学生を対象として東北の学生が広くインターンシップに参加できる環境を構築し、東北地域内で県域を越えたインターンシップの取り組みを活性化することを目指している組織です（連携大学：岩手県立大学、岩手県立大学盛岡短期大学部、岩手県立大学宮古短期大学部、盛岡大学、岩手大学、会津大学、桜の聖母短期大学、山形大学、尚絅学院大学）。

当会では、こうした取り組みを東北広域に拡大するため、本日、当会の参与をお願いしている東北域内の各大学※に対して、同推進コミュニティへの参画を呼びかけました。また、インターンシップを計画している当会の会員企業に対しても、同推進コミュニティへの参画を呼びかけることとしております。

当会としましては、同推進コミュニティとの連携を通じて、東北地域における、より広域的で活発なインターンシップ事業の実現に取り組むとともに、東北の若者の還流・定着につなげてまいりたいと考えております。

以 上

※当会の参与をお願いしている大学

弘前大学、青森公立大学、岩手大学、岩手県立大学、東北大学、宮城大学、東北学院大学、秋田大学、秋田県立大学、山形大学、東北芸術工科大学、福島大学、会津大学、新潟大学、長岡技術科学大学

（下線部はすでに東北インターンシップ推進コミュニティに参画している大学）

（添付資料）

- ・東北インターンシップ推進コミュニティについて
- ・東北インターンシップ推進コミュニティとの連携事業における東経連の役割（イメージ）